

群馬から新たな未来を切り拓く ～湯けむリフォーラム2025～

ひら
ニーゼロニーゴー

各界の第一線で活躍するトップリーダーが草津温泉に集まり、熱い議論を交わす「湯けむリフォーラム」。交わされた議論をその場限りにせず、そこで生まれたアイデアを実際の県政へと反映させていくことが最大の特長です。リアル開催として4回目となる湯けむリフォーラム2025は、昨年12月13日から14日にかけて開催され、幅広いテーマについて活発に意見が交わされました。

DAY
1

12月13日土

会場

草津音楽の森 国際コンサートホール

09:00

知事ウェルカムスピーチ



「湯けむリフォーラム」は、群馬県の未来像を描くために、私が知事に就任して以来、全身全霊で情熱を注ぎ続けているプロジェクトです。

ここで生まれたアイデアをいち早く群馬県の政策に取り入れ「群馬モデル」として国内外へ発信し、日本、そして世界の未来に貢献していきたい。そんな強い思いを込めて、このフォーラムを開催しています。

09:08

群馬交響楽団 アンサンブル・コンサート



創立80周年を迎えた群馬交響楽団によるアンサンブル・コンサートでは、池田美代子さん(右・ビオラ)と加納麻衣子さん(左・ピアノ)によるアンサンブルが美しく響き会場を魅了しました。

09:08

前橋ウィッヂーズ ミニライブ



前橋市を舞台に、魔女を目指す高校生の成長を描いたテレビアニメ作品「前橋ウィッヂーズ」。劇中の主要キャラクター5人の声を担当する声優アイドルユニットが会場を盛り上げました。

09:09

東宝特別企画 片山慎三監督トークショー



映画監督、脚本家

片山 慎三さん(左)

小栗旬・蒼井優出演『ガス人間』の監督を務める。ネット配信サービスで放送予定

東宝株式会社 映画企画部

プロデューサー 馮 年さん(右)

竹内涼真・横浜流星出演『アキラとあきら』を担当

「群馬県はロケ地としてどんな魅力がありますか？」

撮影の自由度がとても高いところです。県庁の知事室を実際の撮影に使わせてもらえることはあまりありません。桐生市でも、使われなくなった店舗を撮影用に整えてくれるなど、作品づくりに協力的な環境があります。

また地域の皆さんの温かい人柄も印象的でした。再び群馬で撮影する機会を心から楽しみにしています。(片山慎三、冯年)

09:08

南カリフォルニア大学 リピット水田堯教授 特別講演



南カリフォルニア大学 映画芸術学部 副学部長

リピット水田堯さん

『スター・ウォーズ』のジョージ・ルーカスや『バック・トゥ・ザ・フューチャー』のロバート・ゼメキスなど、世界的な映画監督や多数のアカデミー賞受賞者が同大学を卒業

「群馬県で映画産業を発展させるために必要なことは？」

映画製作は技術革新により大きく変化しています。しかし、どんな時代でも映像の核は物語です。物語は過去・現在・未来をつなぎ、人の心を動かす力を持っています。群馬県が映画産業を発展させるには、最新技術の導入だけでなく、地域の歴史や文化を物語として生かし、幅広い映像表現や多様な視点を学ぶ創造的人材を育成することが重要だと思います。(リピット水田堯)

DAY
2

12月14日(日)

会場

草津温泉 ホテルヴィレッジ

ルーム
Room A

Room B

Room C

8:20

デジタルクリエイティブ分科会



南カリフォルニア大学 映画芸術学部
副学部長 アラン・ベイカーさん(左)
ニューヨーク フィルム アカデミー
社長 マイケル・J・ヤングさん(中央)
ニューヨーク フィルム アカデミー
ロサンゼルス校代表 ダン・マクラーさん(右)

映画製作の人材育成で大切なのは、学生自身の視点、自分の人生などの「生きた経験」を基に「何を伝えたいか」を考えることです。そして他者と協働する力も重要です。さまざまな人と関わる中で、異なる文化を学び、変化に対応する力や、世界に目を向ける視点も身につきます。(アラン・ベイカー、マイケル・J・ヤング、ダン・マクラー)

8:25

東宝 松岡宏泰社長 × 山本知事
スペシャルセッション

世界と比べて、日本には大規模な撮影スタジオが不足しています。東京に建設するのは容易ではなく、地方に大規模スタジオがあれば、需要があると思います。こうした取り組みを積み重ねることで、群馬県は世界に向けた作品づくりの候補地として選ばれやすくなると思います。(松岡宏泰)

8:25

温泉文化分科会



元文化庁長官 青柳正規さん(左)
放送作家 小山薰堂さん(中央)
作家 林真理子さん(右)

重要(林真理子)などの提案や意見があり「温泉文化」の未来について熱く話し合われました。

日本の「温泉文化」がユネスコ無形文化遺産登録への国内候補に決定しました。

温泉が愛され続けてきた理由を紐解く研究をさらに進め、世界に発信するはどうか(青柳正規)、温泉の蒸気や熱を生かした料理コンペティションを開催するはどうか(小山薰堂)、「温泉文化」の魅力を、飾らずそのまま世界に伝えるのが

Room B

湯けむりトーク
with 大友花恋"始動力" が人を惹きつける
~民間主導のまちづくりの未来~クリエイティブで拓く、
群馬発・新世代の扉共創で拓くカーボン
ニュートラル時代の新市場

パラスポーツ分科会



共生社会に向けて、パラスポーツの魅力を子どもに伝えて大人に波及させる「リバースエデュケーション」の重要性などが提起されました。

コンテンツはローカルに
経済圏をつくれるか群馬県の若者が描く
新時代のウェルビーイング

参加者の声

以前、知事が弊社にお越しになり、群馬の素晴らしさをプレゼンテーションされたご縁で参加しました。



映像制作の分野では今、地方とどんな協力関係を作っていくかが大きな一つのテーマになっています。競合する地域は全国にありますが、東京から至近の群馬県には大きなポテンシャルがあると思います。そんな中で、群馬県と山本知事の本気度が感じられるイベントでしたね。

株式会社AOI Pro.
よせあきひこ
代情明彦さん
カンヌ国際映画祭 最高賞パルムドール受賞『万引き家族』プロデューサー

湯けむりフォーラム2025当日の様子は、公式サイトで順次アーカイブ配信していきます。ぜひご覧ください! 湯けむりフォーラム公式ホームページはこちら▶



8:30

リハック
ReHacQ ひろゆき × 山本知事 特別セッション

実業家で著作家のひろゆきさんと知事のセッション。群馬県の未来について、さまざまな角度から意見が交わされました。率直でテンポのよい議論が展開され、会場は終始熱気に包まれていました。

8:30

知事エンディングスピーチ



湯けむりフォーラム2025の
総括をする山本知事

今回の議論を通じて私たちが共有したのは「エンターテインメント」が、世界で戦える「戦略的産業」であるという認識です。来年、カンヌ国際映画祭に併設の映画マーケットで、日本が「カントリー・オブ・オナー」に選ばれています。これは、日本の映画や文化を世界に紹介する特別な機会です。群馬県としても、この場を生かし、世界の映画人に群馬の取り組みを発信していきたいと考えています。加えて、群馬県への大規模スタジオの設置を目

指し、最大限の努力をしていきたいと思います。

温泉文化についても、その価値を改めて確認することができました。温泉は、自然の恵みであり、長い歴史の中で人々の心と体を癒やしてきた、世界に誇る日本の文化です。2030年のユネスコ無形文化遺産登録を見据え、保護と活用を両立させる「群馬モデル」への期待が高まっています。またパラスポーツやGX*など各分野でも充実した議論が交わされました。

このフォーラムで生まれた学びとつながりを力に、群馬から世界へ、新しい価値を発信し続けていきます。

*GX(グリーントランスフォーメーション)…脱炭素と経済成長の両立に向けた社会変革の取り組み